

ケイランド EMS2M4、EMS3M4 及び EMS3M8 の施工は下記の要領で行って下さい。

1. ケイランド EMS2M4 及び EMS3M4 の部品構成

EM 用パッキン

EMS2M4 の場合 EMS 用パッキン 2 セット

EM23 用パッキン 2 セット

EMS3M4 の場合 EM23 用パッキン 4 セット

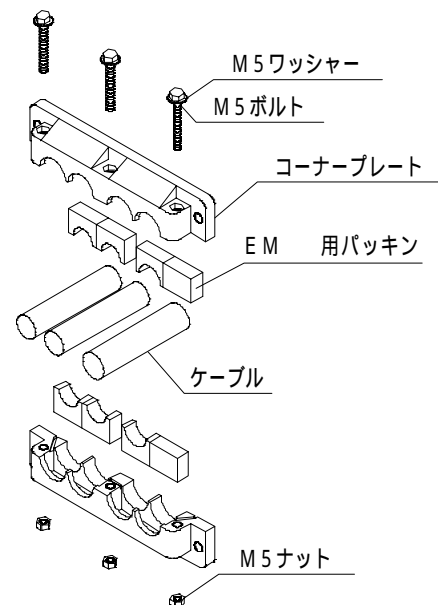


図 1 EMS2M4 及び EMS3M4 の構成部品

2. EMS2M4 及び EMS3M4 の組立方法

コ-ナ-プレートの溝に EM 用パッキンを入れます。(図 1 参照)

パッキンの R 部にケーブルを通し、上下からはさみます。

M5 ナットをコーナープレートの六角溝部に入れます。

M5 ボルトにワッシャーを入れ、M5 ナットを入れたコーナープレートの反対側の六角溝部から通し手で軽く締めます。

スパナでコーナープレートの合せ目の隙間が見えなくなるまで締め付けます。(図 2 参照)

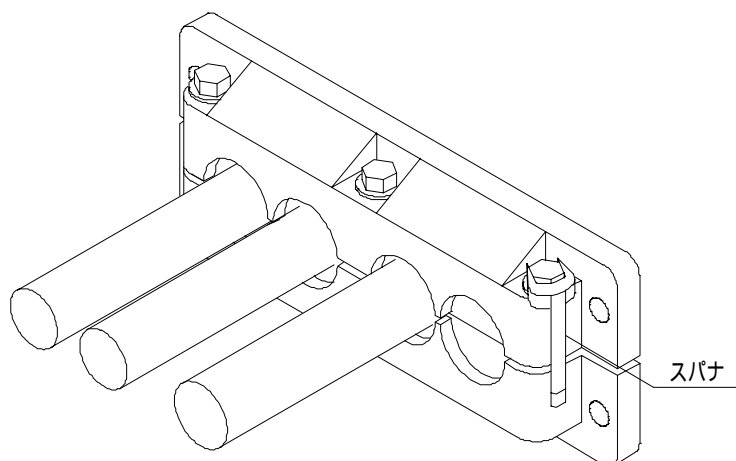


図 2 EMS2M4 及び EMS3M4 の組立方法

3. ケイグラント EMS3M8 の部品構成

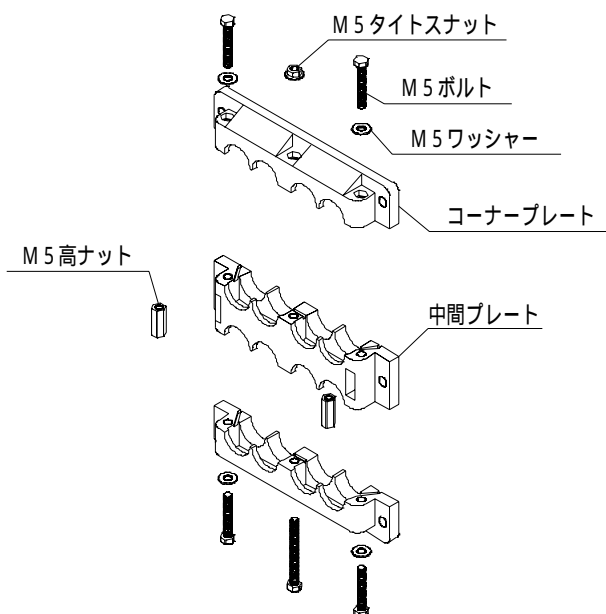


図 3 EMS3M8 部品構

4. EMS3M8 の組立方法

コーナープレート及び中間プレートの溝に EM23 用パッキンを入れます。

中間プレートの溝部に M5 高ナットを入れます。

コーナープレートと中間プレートのパッキン R 部にケーブルを通し、上下からはさみます。

M5 ボルトにワッシャーを入れ、コーナープレートの六角溝部からボルトを通し、中間プレート内の M5 高ナットに取付け、手で軽く締めます。

スパナでコーナープレートと中間プレートの隙間が見えなくなるまで締付けます。(図 4 参照)

中央の M5 ボルトをコーナープレートの六角溝部に入れます。(ボルトの頭が溝部に沈むようにいれます。)

M5 タイツスナットを M5 ボルトに取付け、スパナで締付けます。(図 5 参照)

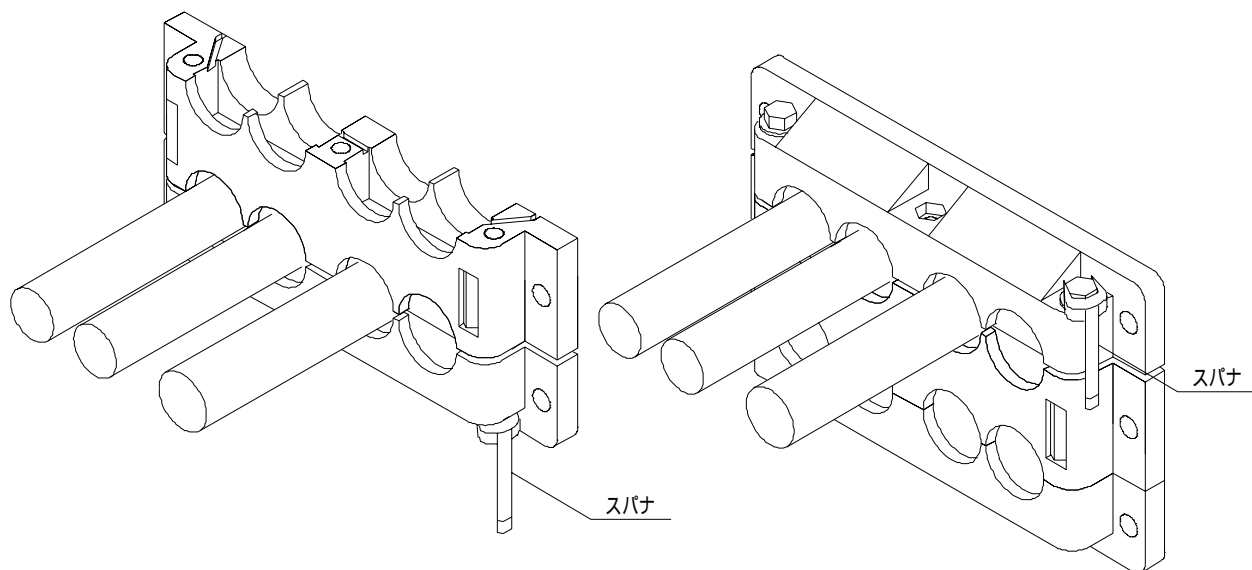


図 4 EMS3M8 の組立方法

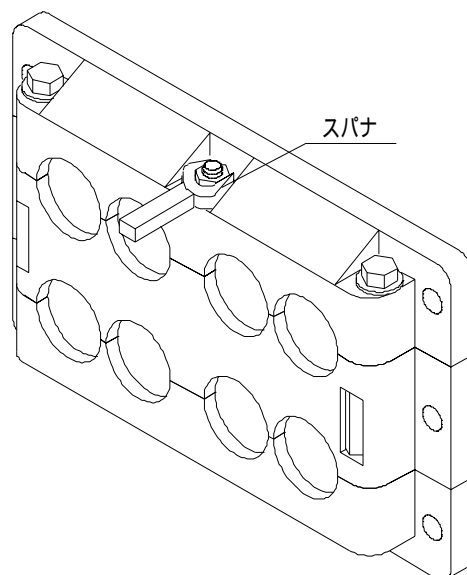


図 5 EMS3M8 の組立方法

5.EMS2M4、EMS3M4 及び EMS3M8 をボックス・機器などに取付けます。

ボックスに開口を開けます。(開口寸法及び取付け穴位置はカタログ又は納入仕様書を参照して下さい。)

四角部の開口にケーブルを通します。

M6 キャップスクリューに M6 ワッシャーを入れ、コーナープレートの取付け穴に入れます。

開口の取付け穴にボルトを通し、M6 ナットを締め付けます。(図 6 参照)

別売の完全防水用パッキン (KGPA401) 及び袋ナット (KGPA402) を使用する場合は、M6 キャップスクリューを締め付けトルク 5.0 ~ 6.0N・m で締め付けて下さい。

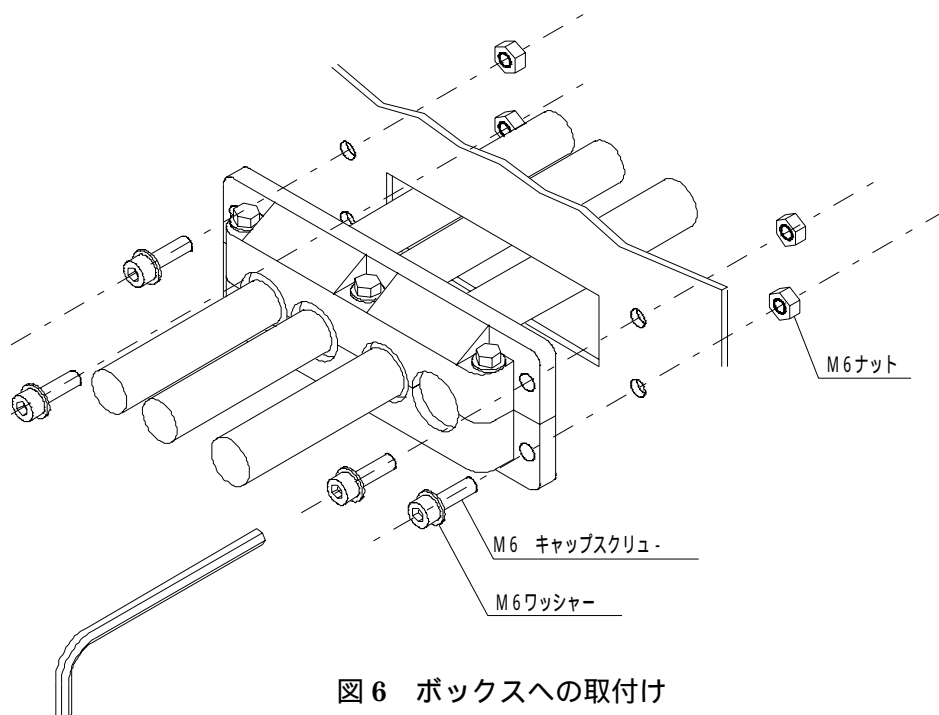


図 6 ボックスへの取付け

- ・ ケーブルに負荷がかかる、クーラント液が直接当たる、ボックス板厚が薄いなど使用条件が過酷な場合や不具合が生じる恐れがある場合には、別途相談下さい。